

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	日本語とコミュニケーションA		
英文授業科目名	Japanese Communication A		
開講年度	2005年度	開講年次	3、4年次
開講学期	5、7学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	池田 裕		
居室	P-201		

公開E-Mail	授業関連Webページ
iked@fedu.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>日本語の特質や日本人のコミュニケーションのあり方を、留学生と日本人の双方の視点を通して考えていく。日本人にとっては日頃意識することなく使っている日本語であるが、文化的背景の異なる留学生にとってはコミュニケーション上の問題にぶつかることも多いはずである。問題定義やディスカッションを通して、またいろいろなタイプのコミュニケーション活動の実践やその観察を通して、自身のコミュニケーションのあり方を意識化し、向上させることを目指す。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
特に定めず、適宜プリントや視聴覚教材を使用する。

電気通信大学 平成17年度シラバス

【授業内容とその進め方】

様々な小グループによるコミュニケーション活動（自己紹介、ディスカッション、ゲーム、ディベート、スキット等）を通して

- ・コミュニケーションとは
- ・自己のコミュニケーション・スタイル
- ・言語行動と非言語行動
- ・文化とコミュニケーション

等について考察していく。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席およびクラス活動への参加度 70%
発表および/またはレポート 30%

【オフィスアワー：授業相談】

事前にメール/電話等で連絡があることが望ましいが、原則として大学には毎日来ているのでいつでも話しに来てください。

【学生へのメッセージ】

留学生と日本人学生による異文化間コミュニケーションの共同作業を通して、見えてくるものがきっとあると思います。

【その他】